

意見交換会実施報告書（案）

開催日時	24年11月9日 19時00分 ～ 21時00分		
開催場所	常盤公民館		
出席議員	竹村 武人（責任者、報告者） 荒澤 靖（司会） 眞嶋 強志（記録者） 和田 俊彦（記録者） 平林 英市 小林 治男		
参加 市民数	23人		
議会報告 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度決算について ・昨年いただいた、ご意見・ご要望の検討状況について ・議員定数等について 		
意見交換 内容 (要望提 言等)	質問・要望・意見等	当日の回答	
	1	市財政の推移を知るうえで、過去5年間の決算・予算について説明をしてほしい。これから先の展望、5年後、10年後の形を示してほしい。議会だよりも掲載を望む。	意見交換会での説明方法及び配布資料について、今後検討する。
	2	歳入に対する歳出の無駄を省く施策を議会が行政に働きかけてほしい。市議会も議員立法的なことができるのではないか。政策を実行すべきだ。	議会ではこれまでも一般質問などの形で行政側に対して歳出削減の姿勢などについて問い質している。
	3	歳入を増やすため、定住促進、雇用の確保、企業誘致が必要。	ご意見として承る。
	4	広報紙「広報おおまち」の月2回の発行は不要である。市政の無駄ではないか。（現状でよいとの意見もあり。）	ご意見として、行政側に伝える。
	5	意見交換会について、年2回以上開催を望む。	議会基本条例で年1回以上の開催を義務付け、市民の皆さんからの要望があった時にもこれに応じると規定している。議会主催の意見交換会の開催頻度・内容・会場などについては、今後も議会内で検討する。
	6	自治会加入率が低い。加入率60%で役員と会費負担が重荷と感じている。ある程度は若い世代に合わせた自治会運営することも大事である。	自治会加入率が低いことは、議会としても深刻に受け止めている。ご意見として行政側に伝えるとともに、議会も行政と一体となって検討する。

意見交換 内容 (要望提 言等)	7	常盤地区の子どもは、遊具設備のある松川村まで遠征して遊ぶ現状である。	ご意見として承る。
	8	宅地造成は、今風な感性が必要。	ご意見として承る。
	9	常盤清水地区神明原住民から養豚施設の臭気問題について提起あり。	過去にも議員が一般質問などで取り上げてきた問題である。行政側に伝え、議会も一緒になって検討する。
	10	有害鳥獣被害問題（サル・イノシシなど）で悩まされている。	ご意見として行政側に伝える。
	11	下水道料金アップについて、答申は妥当かどうか。また、受益者は二重負担になる。	下水道料金の改定については、12月定例会の議題となっており、常任委員会の審査を経て採決される。議決結果については、議会だよりなどでお知らせする。
	12	東洋紡の跡地を買ったらどうか。	ご意見として承る。
	13	国営アルプスあづみの公園内で松川村の人たちは商売しているが、大町市では情報不足で商売をする人が少ない。もっと情報を出すべきだ。	ご意見として行政に伝えるが、地域の皆さんからも積極的に行政側に働きかけることを望みます。
その他 特記事項			

平成24年12月21日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 竹村 武人 ㊟